

関係性精神療法セミナー

日常臨床における技法

このセミナー・シリーズは、2011年に第1回が開かれ、今年で第14回目を迎える。関係精神分析（関係論、関係性理論、関係性精神療法）は、対象関係論、サリバン派、コフト派、間主観性理論、自我心理学などを包括的に含み、現代のアメリカの精神分析の新しい流れを総括するものである。

これまで本セミナーでは、エナクトメント、動機づけシステム、無意識的空想、治療者の脆弱性、ジェンダーなど、精神分析の根幹に関わるテーマを取り上げ、基本に立ち戻りつつ、その考えを再検討してきた。これらのテーマは、ほかのセミナーでは取り上げられることの少ないテーマで、そこに本セミナーの独自性がある。

今年は、日々の臨床実践に役に立つようなテーマを選んだ。今日、精神分析は多種多様な考え方を包摂するものに発展している。その中で、私たちは何らかの技法を意識的および無意識的に選択しながら日々実践にあたっている。精神分析の理論的理解が多様化する中で、精神分析的な技法の選択の問題はより複雑になった。本セミナーでは、自己開示、頻度の問題、臨床家がピンチを迎えた時の対処技法、オンラインなどについて考察することで、関係性の観点から精神分析技法を改めて考え直すことを試みたい。初学者にとっても、臨床経験豊かな治療者にとっても、治療者としての自分を振り返る上で立つことだろう。当日は、アンケートなどを用いながら、参加者と積極的に対話を進めていきたいと考えている。

参考文献：

吾妻壮 著（2018）『精神分析的アプローチの理解と実践』（岩崎学術出版社）

岡野憲一郎 著（2016）『臨床場面での自己開示と倫理』（岩崎学術出版社）

富樫公一 著（2023）『社会の中の治療者—対人援助の専門性は誰のためにあるのか』（岩崎学術出版社）

- ◆ 日 時：令和6年7月21日（日曜日） 午前10時～午後3時
（進行具合により多少の延長も考えられます）
- ◆ 開催形態：全面的にオンライン（Zoom）で行う
- ◆ 発表者：長川歩美（A&C 中之島心理オフィス）・富樫公一（甲南大学）・岡野憲一郎（本郷の森診療所）・吾妻壮（上智大学）
- ◆ 司 会：岡野憲一郎、富樫公一、吾妻壮
- ◆ 受講料：5,000円
- ◆ 定 員：60名
- ◆ 申込方法：参加申込書にご記入の上、郵送またはFAX・Eメールでお申し込みください。
受講の可否をはがき及び申込書に記載のEメールにてご連絡いたしますので、振込み先をご確認の上、受講料をお振込みください。
- ◆ 申込先：〒160-0004 東京都新宿区四谷3-4 SCビル6階
小寺記念精神分析研究財団セミナー事務局 FAX 03-3350-9749
E-mail：kodera.kt@nifty.com
- ◆ 申込期限：令和6年7月12日（金曜日）

主催：小寺記念精神分析研究財団

小寺記念精神分析研究財団主催／2024 年度

関係性精神療法セミナー『日常臨床における技法』

参加申込書

- ◆ 参加申込書は、Eメール、FAX または郵便にてお送りください。
- ◆ Eメールの場合は、件名「関係性精神療法セミナー」として、記入済みの申込書データを添付していただくか、下記の項目を本文にすべて記入しお送りください。

Eメール：kodera.kt@nifty.com FAX：03-3350-9749

郵送：〒160-0004 東京都新宿区四谷 3-4 SCビル 6階 小寺記念精神分析研究財団事務局

※記載いただいた個人情報、小寺財団の主催するセミナーのご連絡・ご案内のみに使用いたします。

申込締切 7月12日（金）必着

申込日 月 日

1. 氏名、生年	フリガナ 氏名	西暦 年生まれ
2. 主な勤務先 あるいは所属		
3. 職種、 経験年数	職種	経験 年
4. 保有資格	(あてはまるものに○) なし・臨床心理士・公認心理師・医師・その他 ()	
5. 連絡先	住所 〒	電話番号
	Eメールアドレス (Zoom 招待を受け取る Eメールアドレス) -----	
6. 認知媒体	本セミナーをどのようにして知りましたか？ (あてはまるものに○) ホームページ・メール・SNS・知人の紹介・その他 ()	

参加費：5,000 円

- ◆ 参加の可否については、受付後、順次メールにてお知らせいたします。定員になりしだい締め切ります。参加費振込先はその際にご案内し、お振込を確認後、名簿にお名前を記載いたします。